



# 夏休みはさやまであそぼう

夏まっさかり！  
この季節にぴったりのスポットが  
市内に登場しました。  
今月はその魅力をたっぷりとお伝  
えます。

## ざんねんな昆虫展

9月8日(日)まで



ざんねんな昆虫展は、累計300万部発行の「ざんねんないきもの事典」と狭山市立博物館のコラボレーションです。「ざんねんないきもの事典」と公共施設とのコラボレーション、昆虫の企画展はいずれも全国初となります。

この展覧会では「ざんねんないきもの事典」から30種を取り上げ、ユーモアあふれるイラストパネル32点と昆虫標本1,071点を展示しています。

昆虫の“驚きの生態”を紹介しており、「ざんねん」な部分だけではなく、やっぱりすごい昆虫の世界を体感できると思います！

昆虫展を通じて生き物の多様性に触れ、さまざまな生き物がこの世界を彩り、形作っているということを知るきっかけになったらと思います。夏休みの自由研究のヒントにもなると思います。



博物館  
入佐友弥副館長

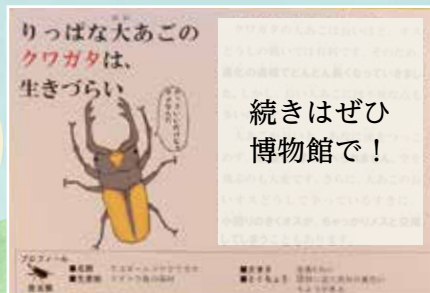
- ざんねんな昆虫展 ギャラリートーク  
東京農業大学昆虫学研究室の学生が、昆虫の不思議を解説します ※予約不要  
8月31日(土)、11時～12時、14時～15時
- その他にも昆虫展と連動した幼児から小学生向けのイベントを開催！  
工作教室 夏のまじまじ体験講座  
砂絵や昆虫マグネットを作ります  
8月は毎日、9月は1・7・8日に開催  
昆虫キッズスペース  
昆虫遊具や塗り絵で遊べるキッズスペースです  
期間中は毎日開催

昆虫たちの“ざんねん”ではない特殊な能力を真似した、バイオミメクスやバイオユーゾドといった科学技術も展示解説しています



トンボの羽の仕組みを応用した風力発電機

イラストパネルの一つをちょっとだけ紹介



## ペンギンビーチ



6月29日(土)にオープンしたペンギンビーチは、こども動物園30周年記念事業として新設しました。

このペンギンビーチの特徴は、ケープペンギンの生息地である南アフリカ沿岸部をイメージしていることです。現地では、海岸で遊んでいるとペンギンが寄ってくるそうで、それを再現するため、ガラス越しにペンギンを見ることができる「じゃぶじゃぶ池」を作りました。

現在、ケープペンギンは絶滅の危機に瀕しています。動物園として種の保存に貢献するため、県内で初めて6羽の飼育展示を行いました。

ペンギンビーチを訪れた方には、このペンギンたちが絶滅の危機に瀕していることを知ってもらえたらと思います。



こども動物園  
伊東友基園長

- ケープペンギン  
体長 約60～70cm、2～3kg  
平均寿命 (飼育下) 15～20年、(野生) 10年  
生息地 南アフリカ沿岸部  
食べ物 カタクチイワシ、イカ、タコなど  
生態等 巣は地面に穴を掘ったり、岩の下や岩の間などにつくる。繁殖はほぼ毎年見られ、産卵数は2個、約40日で孵化する。



ペンギンビーチに隣接したじゃぶじゃぶ池では冷たい水で水遊びができます！

胸元にハートマークのあるペンギンに出会えるかも…！



### 智光山公園こども動物園

住所 柏原864-1 電話 2953-9779  
アクセス 西武新宿線「狭山市駅」西口から「智光山公園行き」バス(終点下車)  
開園時間 9時30分～16時30分(最終入園16時)  
休園日 毎週月曜日(祝日の場合は、翌日以降最初の休日にあたる日)  
料金 一般 200円、小中学生 50円、未就学児 無料

### 狭山市立博物館

住所 稲荷山1-23-1 電話 2955-3804  
アクセス 西武池袋線「稲荷山公園駅」北口から徒歩3分  
開館時間 9時～17時(最終入館16時30分)  
休館日 毎週月曜日休館(祝日の場合は開館)  
料金 一般 150円、高大生 100円、中学生以下 無料